

令和4年度第2回役員会議事要旨

日 時 令和4年6月2日（木） 16時40分から16時55分

場 所 ホテルニューオータニ長岡 雪椿

出席者 鎌土学長、和田理事・副学長、梅田理事・副学長

陪席者 日下部監事、野本監事、佐藤副学長・事務局長、武田副学長、高橋副学長、井原副学長、高見副学長、大石附属図書館長

議事に先立ち、令和3年度第10回、令和4年度第1回議事要旨（案）について説明があり、案のとおり承認した。

審議事項

1. 中期目標の達成状況報告書（第3期中期目標期間終了）について
和田理事・副学長から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
なお、軽微な修正については学長に一任することとした。
2. 第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について
和田理事・副学長から、資料2-1～2-2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、軽微な修正については学長に一任することとした。
3. 令和3年度決算について
佐藤副学長・事務局長から、資料3-1～3-5に基づき説明があり、また、野本監事から資料3-6に基づき監査結果が報告され、審議の結果、これを承認した。
4. 令和4年度資金運用方針について
佐藤副学長・事務局長から、資料4に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
5. 令和5年度概算要求について
佐藤副学長・事務局長から、資料5-1～5-5に基づき説明があり、審議の結果、概算要求の方向性についてこれを承認した。

報告事項

1. 会計監査人の選任について
佐藤副学長・事務局長から、資料6に基づき説明があった。
2. 令和3年度資金運用実績について
佐藤副学長・事務局長から、資料7に基づき説明があった。

3. その他

日下部監事

中期目標の達成状況について、修士課程学生の TOEIC の定量的指標が未達成であった。学生の英語力強化については監事監査でも重ねて取り上げており、先生方は本当に一生懸命取り組まれているが、計画を進めるため再度議論が必要との印象を持った。

野本監事

令和3年度決算について、監査法人、事務局、監査室と意見交換を行いながら監査を行った。特に今回は中期目標期間の最終年度のため、通常より短い期間での決算書作成となったが、決算担当者をはじめ事務局にもよく対応いただき、監査法人からの有益な提案もあった。なお、今年度から国立大学法人会計基準が改訂されたため、引き続き監査法人とコミュニケーションをとり、万全を期して欲しい。

以 上